

(6)リノベーションまちづくり構想策定後5年間で実施した取り組み(2017年～2021年)

○リノベーションスクールの開催

2018年1月26日(金)～1月28日(日)に第4回リノベーションスクール@鳥取が開催され、3物件の事業化が検討されました。

○まちづくり会議の開催

官民が一体となった取り組みを推進していくため、情報共有や意見交換、具体的な方策の検討の場として、“鳥取市リノベーションまちづくり会議”を設置しました。会議は、建築、不動産、金融、まちづくり会社、行政など、構想に基づく取り組みを主体的に進める団体から選任された会員で構成し、原則公開での開催とすることで、参加者を巻き込んでのオープンかつフラットな意見交換の場とすることにしています。

2018年度 第1回鳥取市リノベーションまちづくり会議(2019.1.30開催)

2019年度 第2回鳥取市リノベーションまちづくり会議(2019.8.1開催)

2021年度 第3回鳥取市リノベーションまちづくり会議 ※書面開催

○空き家会議の開催

まちなかにおける「働、遊、学、住」といった4つのテーマを追求すべく、まちのキーパーソンを招いてトークイベントを不定期開催しています。

2017年度 空き家会議 vol.1「働」(2017.9.1開催)

2018年度 空き家会議 vol.2「学」(2018.8.31開催)

空き家会議 vol.3「遊」(2018.12.1開催)

空き家会議 vol.4「住」(2019.3.24開催)

2020年度 空き家会議 vol.5「住&働」※YouTube 限定公開(2021.4.27～5.31)

2021年度 空き家会議 vol.6「住&働+学」※YouTube 公開(2022.2.1～公開中)

○補助金からファイナンスへ。まちづくり投融資制度の創設(2019～)

遊休不動産のリノベーションなどの施設整備に関わる事業を原則として、働・遊・学・住などに関連するコンテンツを整備・運営するもののうち、先駆的、独創的、ニッチ的かつまちの魅力向上に資する事業に対して融資又は投資を行う。

○鳥取市まちなか遊休不動産活用マッチング制度の創設(2019.3～)

遊休不動産を活用した事業を行おうとする事業者等に「遊休不動産の活用情報」を市に登録してもらい、活用希望の趣旨に賛同した不動産オーナーとのマッチングを行う。遊休不動産の増加を抑制するとともに事業者が活動しやすい環境づくりを行うことで、中心市街地への都市機能の集積を進めまちの魅力の向上を図る。

このほか、鳥取大丸のリニューアルや新規事業者の起業など、まちに動きが起り始めています。